

関学中学部・啓明学院中受験に強い

関学ゼミナール

KANGAKU SEMINAR

ゆめ

「第一志望合格」をかなえる講師陣。

小学生

- 後期時間割
- 後期受講料
- 個別指導 KG.PRIVATE

CONTENTS

| | |
|-------------|-----|
| ご挨拶 | P.1 |
| 関西学院中学部入試傾向 | P.2 |
| 啓明学院中学部入試傾向 | P.3 |
| 6年生講座案内 | P.4 |
| 6年生時間割 | P.4 |
| 5年生講座案内 | P.5 |
| 5年生時間割 | P.5 |
| 4年生講座案内 | P.6 |
| 4年生時間割 | P.6 |
| 受講料 | P.7 |
| 申込方法 | P.7 |
| 注記事項 | P.7 |
| 無料体験 | P.8 |
| 兄弟姉妹割引制度 | P.8 |
| 個別指導受講料 | P.9 |
| 個別指導申込方法 | P.9 |

ご挨拶

「関西学院中学部」「啓明学院中学校」第一志望のご家族来たれ！

『絶対、関学に入りたい！』『必ず、啓明学院に合格する！』

お子様が本当に成長したと実感するのは、偏差値の高い学校ではなく親御様とお子様双方がその理念（スクールモットー）に共感した学校に入学したときです。関西学院中学部では、特に英語や読書の教育に力を入れています。また生徒達も勉学だけでなくクラブ活動（運動部・文化部）や文化祭等の学校行事に本気で取り組んでいます。まさに『文武両道』の学校教育を実践しているのが関学中学部なのです。そして人間教育においてもキリスト教の教えが基本となっており、どんな問題が起きたとしても学校全体で一人ひとりの生徒と真摯に向き合い、生徒を見捨てることはないという1人のOBとして断言できます。この学び舎での3年間(高等部と合わせて6年間)によって、子供たちは自分の周りの他者や社会に対して真に優しい眼差しを持ち、役に立ちたいという想いを育むようになるはずです。

開校時に関学の学長からの激励の言葉をいただいてから、今年でちょうど40年が経ちました。その間、初等部・高等部・大学そして中学部へと多くの生徒を送り出してきました。当校の小学生科では、関学や啓明の入試に精通した講師が、完全少人数制（1クラス10名限定）で密着指導します。6年生の直前期においては、20数年分の過去問から良問を抽出し演習→解説のフローで最終の仕上げをしていきます。その準備段階として4年生、5年生での基礎固めが重要であることは言うまでもありません。そして関学・啓明に出題されやすい問題にアクセントを置いた授業が合格への可否に大きく影響を及ぼすことは間違いありません。

2022年吉日

理事長 中井 信哉

(昭和51年関西学院中学部入学)

関西学院中学部入試問題の傾向

－算数－

計算、小問、大問の3種類。昔からこのスタイルは変わっていない。

以前は計算が最大13問出題された年もあった。現在はせいぜい4問程度である。

ただ単に計算すれば良い問題もあるが、ひと工夫を求めている問題も多い。

大問は途中の式や考え方を書かせるので、これに対する練習もしっかりしておきたい。

－国語－

国語において問われる能力は大きく分けて、漢字や慣用句、文法などの「ことばの知識」と、「言語的思考力」。関西学院中学部の場合、ことばの知識に関しては、A日程・B日程とも出題されることが多く、特に助詞の使い方は練習が必要。漢字は、書き取り問題が毎年出題されており、配点も高くなっている。あとは熟語などが出題されている年度もある。また、関西学院中学部入試問題の国語の最大の特徴は、読解に関する問題が記述式で、その書く量も多いという点である。字数指定はないことが多いが、本文の言葉をできるだけ使って書く練習をするのが望ましい。

－理科－

生物はかなり細かく、やり過ぎるという事はない。かなり時間を割いて学習しなければならない。広範囲から出題されるので1つの範囲に絞らず丁寧に勉強することが必要。

奇問はほぼ出題されなくなったが、難問が時々出題される。難関中のように難しい計算問題は余り出題されない。地学、物理、化学も全般的に出題される。基本的だが問題の意味が読み取りにくい。

啓明学院中学校入試問題の傾向

－算数－

計算・平面図形・速さとグラフ・立体図形・割合とグラフという単元が頻出。特にグラフを書かせる問題が出題されるので、日ごろからの演習が必須。解答用紙には答えのみ記入する部分と途中式を書かなければいけない部分があるので、きちんと式を立てる練習もしなければならない。

－国語－

物語文などの文章読解問題では年々文章量が増加傾向。早く正確に文章の内容を把握することが重要である。基本的な問題も出題されているが、啓明学院受験対策で必要となるのが作文である。このような記述問題に関しては、過去問からの出題傾向の把握と解答用紙の使い方など事前にできるだけ準備しておきたい。

－理科－

大問1に長い文があり、それを参考に解答を導き出す形式がある。大問2以降は基本的な問題が多く出題された。時事問題が取り上げられることも多いので、日頃からニュースに関心を持ちチェックするように心がけたい。国語と同様に自由記述の問題があるので、テーマを読んで自分の考えをまとめる練習や、冒頭にある長い文からヒントを見つける練習が必要である。

6年生

講座案内

| 教科 | 講座内容 | |
|----|------|----------------------------------------------------------|
| 算数 | 数量 | 数量・図形問題を通し受験に必要な計算力を向上させていきます。 |
| | 文章題 | 文章から計算を導き、算数の応用力を身につけます。 |
| 国語 | 国語 | 物語的文章や説明的文章を演習し、受験に必要な「読解力」、「漢字・語句」の習得のほか、記述する力も身につかせます。 |
| 理科 | 理科 | 生物・地学・化学・物理分野をバランス良く学習し、入試に必要な知識・考える力を養います。 |

時間割

| 曜日 | 講座名 | 時間 |
|----|-------------|-------------|
| 火 | 算数-数量- | 17:30~19:00 |
| | 理科 | 19:20~20:50 |
| 木 | 算数-文章題- | 17:30~19:00 |
| | 国語 | 19:20~20:50 |
| 土 | 特訓講座(算・国・理) | 9:30~16:00 |

5年生

講座案内

| 教科 | 講座内容 | |
|----|------|------------------------------------------|
| 算数 | 文章題 | わかりやすい解説で文章題への苦手意識を解消します。 |
| | 総合 | 計算問題・図形問題などを学習し、解く力を培います。 |
| 国語 | 国語 | 物語的文章や説明的文章を演習し、「読解力」、「漢字・語句」を習得させます。 |
| 理科 | 理科 | 生物・地学・化学・物理分野をバランス良く学習し、知識・理解力を養成していきます。 |

時間割

| 曜日 | 講座名 | 時間 |
|----|---------|-------------|
| 月 | 理科 | 17:30~19:00 |
| | 算数-文章題- | 19:20~20:50 |
| 水 | 国語 | 17:30~19:00 |
| | 算数-総合- | 19:20~20:50 |
| 金 | 算数-総合- | 17:30~19:00 |

4年生

講座案内

| 教科 | 講座内容 |
|----|-------------------------------------------------------|
| 算数 | 4年生の間は受験算数の導入として、計算問題や図形問題、文章題などを演習し、基礎を固めその理解を深めます。 |
| 国語 | 漢字の読み書き、言葉の知識をきめ細やかに指導し、物語的文章や説明的文章への、「基礎力」を身につけさせます。 |
| 理科 | 生物・地学・化学・物理などの本格学習の前に、身の回りのことから理科に興味を持たせ、知識を深めてもらいます。 |

時間割

| 曜日 | 講座名 | 時間 |
|----|-------|-------------|
| 月 | 国語・理科 | 16:30～18:00 |
| 木 | 算数 | 17:00～18:30 |

受講料

| 入学時費用項目 | 受講料 | 税込 |
|---------|-------------------|----------|
| 入学金 | ¥ 20,000 | ¥ 22,000 |
| 入学試験料 | ¥ 3,000 | ¥ 3,300 |
| 教材代 | 実費（別紙一覧表参照） | |
| 諸経費（半期） | 【6年生】¥ 12,000 | ¥ 13,200 |
| | 【5年生】¥ 9,000 | ¥ 9,900 |
| | 【4年生】¥ 6,000 | ¥ 6,600 |
| 模擬試験代 | 【6年生】年7回 ¥ 12,000 | ¥ 14,400 |
| | 【5年生】年3回 ¥ 11,728 | ¥ 12,900 |
| | 【4年生】年1回 ¥ 2,000 | ¥ 2,200 |
| 月謝額 | 【6年生】¥ 60,000 | ¥ 66,000 |
| | 【5年生】¥ 36,000 | ¥ 39,600 |
| | 【4年生】¥ 16,000 | ¥ 17,600 |

注記事項） 上記学費には、講習受講料は含まれません。（要別途申込）

申込方法

関学ゼミナル事務局にてお申込みください。申込時に現金は不要です。口座引き落としの手続きがありますので、銀行印を持参してください。残りの通塾期間が短期の場合、受付後に関学ゼミナル発行の専用振込用紙を郵送いたします。金融機関等にて、振込用紙記載の期限までに必ずお振込みください。期限内にお振込みなき場合は、理由を問わず申込みは全て無効となります。またいったん納入された受講料に関しては、理由の如何に関わらず返金いたしかねます。あしからずご了承ください。

注記事項

- 各講座とも定員(10名)になり次第締め切ります。お早めにお申込みください。
- 現在の社会環境に鑑み入塾手続きの際はメールまたは電話での日時予約をお願い致します。
- 後期 2022年9月5日（月）開講

無料体験

無料体験授業を受講していただけます。体験希望の方は、下記のフリーダイヤルまでご連絡ください。

 **0120 (672) 982**

受付時間 (月) ~ (土) 14:00 ~ 21:00 (日・祝日除く)

兄弟姉妹割引制度

関学ゼミナールでは、学年別・目的別にそった講座を開講いたしております。

ご兄弟・姉妹で通塾していただく場合は、**兄弟・姉妹割引制度**を適用致します。

| 割引対象者 | 免除額 |
|-------------|-----------------------|
| 2人目以降のご兄弟姉妹 | 入学金・入学試験料 全額免除 |
| 授業料の低い生徒 | 授業料 半額免除 |

授業料半額免除は、下記のクラスの平常授業のみの適用となります。(季節講習は適用外)

【対象講座】

大学受験予備校 **[対象学年：高卒・高3・高2・高1]**

高校受験コース **[対象学年：中3・中2・中1]**

中学受験コース **[対象学年：小6・小5・小4]**

関学内部コース **[対象学年：関学高等部・関学中学部・関学初等部]**

個別指導

K.G.Private

完全1対1の個別指導で、受験対策はもちろん、学校の予習復習、集団授業や他塾の補講、英検等の資格試験など幅広いニーズに応えます。

受講料

| 学年 | コース | 回数 | 受講料 | 税込 |
|-------------------|--------|-----|----------|----------|
| 6年生 | スタンダード | 1回 | ¥6,300 | ¥6,930 |
| | | 10回 | ¥60,000 | ¥66,000 |
| | | 20回 | ¥118,000 | ¥129,800 |
| | | 30回 | ¥162,000 | ¥178,200 |
| | プロ | 1回 | ¥6,800 | ¥7,480 |
| | | 10回 | ¥65,000 | ¥71,500 |
| | | 20回 | ¥126,000 | ¥138,600 |
| | | 30回 | ¥180,000 | ¥198,000 |
| 5年生 4年生 3年生 | スタンダード | 1回 | ¥6,000 | ¥6,600 |
| | | 10回 | ¥55,000 | ¥60,500 |
| | | 20回 | ¥106,000 | ¥116,600 |
| | | 30回 | ¥159,000 | ¥174,900 |
| | プロ | 1回 | ¥6,500 | ¥7,150 |
| | | 10回 | ¥63,000 | ¥69,300 |
| | | 20回 | ¥122,000 | ¥134,200 |
| | | 30回 | ¥174,000 | ¥191,400 |

申込方法

関学ゼミナール事務局にてお申込みください。申込時に現金は不要です。口座引き落としの手続きがありますので、銀行印を持参してください。残りの通塾期間が短期の場合、受付後に関学ゼミナール発行の専用振込用紙を郵送いたします。金融機関等にて、振込用紙記載の期限までに必ずお振込みください。期限内にお振込みなき場合は、理由を問わず申込みは全て無効となります。

注記事項)

- 入学金・入学試験料・設備費・模擬試験代に関しては、クラス授業と重複してお支払いいただくことはありません。
- 1回 90分 講師1人：生徒1人 完全個別指導
- プロ個別指導は、専任講師若しくはクラス指導講師等それに準ずる講師が担当。
(人数制限あり)
- 授業日程の変更は、前日21:00までに関ゼミ事務局までご連絡ください。

無断欠席の場合、欠席消化扱いとなりますのでご注意ください。

無料体験授業

- 個別指導コース(60分)の無料体験授業を行っております。
- ご体験希望の方は、下記のフリーダイヤルまでご連絡ください。

☎ 0120 (672) 982

FAX 0798 (67) 2982

<http://www.kanzemi.com>

西宮市高松町17-4 中井ビル3F

関学ゼミナール

since 1981